

6号様式

排出量削減報告書

		☒ 新規 ☐ 変更				
(宛先) 京都府知事		令和8年7月28日				
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府福知山市宇荒河小字声田和9番9		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 ハート急便 代表取締役 井隼 雄一 電話0773-25-2516				
主たる業種	一般貨物自動車運送業		細分類番号			
			4 4 1 1			
事業者の区分	☐ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☐ 業務部門 ☒ 運輸部門					
計画期間	令和5年4月 ～ 令和8年3月					
基本方針	環境配慮型トラックの導入を中心とし、ドライバーのエコドライブ意識の醸成、向上に取り組む。又、事務所内の節電活動に取り組み、目標達成を目指す。					
計画を推進するための体制	代表取締役を中心に計画の進捗を把握・管理。目標達成に向けて全社をあげ脱炭素に取り組む。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (2～4) 年度	第1年度 (5) 年度	第2年度 (6) 年度	第3年度 (7) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	2,874.9 トン	2,887.6 トン	2,783.0 トン	2,939.6 トン	-0.2 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	0.0	0.0	0.0 トン	
	評価の対象となる排出の量	2,996.7 トン	2,887.6 トン	2,783.0 トン	2,939.6 トン	-4.2 パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		-3.6 %	-7.1 %	-1.9 %	
	目標の根拠	省エネ活動を推進し、目標削減率である2%以上の達成を目指す。				
具体的な取組及び措置の内容	1年目	事務所内にLED導入を検討。効率的なルートを設定すると共に、環境配慮型トラック等 (ハイブリッド、電気等) の導入を検討。				
	2年目	事務所内にLED導入は導入済。効率的なルート設定も鋭意進めている。環境配慮型トラック等 (ハイブリッド、電気等) の導入は引き続き検討中。				
	3年目	環境配慮型トラック等 (ハイブリッド、電気等) の導入は引き続き検討中。				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	ドライバーに対する「エコドライブ」の徹底。持続可能な社会の実現 (SDGs) に関する勉強会の実施。					
特記事項						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法 (平成19年法律第53号) 第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。